



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月8日

上場取引所 東

上場会社名 パンチ工業株式会社

コード番号 6165 URL <http://www.punch.co.jp/companyinfo/ir/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 武田 雅亮

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員財務本部長 (氏名) 村田 隆夫

TEL 03-5460-8237

四半期報告書提出予定日 平成26年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	7,900	27.4	412	158.7	327	196.0	280	279.5
26年3月期第1四半期	6,199	—	159	—	110	—	73	—

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 △49百万円 (—%) 26年3月期第1四半期 533百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	31.33	—
26年3月期第1四半期	10.35	—

(注) 当社は、平成25年3月期第1四半期以前は四半期連結財務諸表を作成していないため、平成26年3月期第1四半期の対前年同四半期増減率の記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	23,936	—	9,274	—	—	38.7
26年3月期	24,471	—	9,362	—	—	38.2

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 9,266百万円 26年3月期 9,353百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
26年3月期	—	7.50	—	12.50	20.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成26年3月期期末配当金の内訳 普通配当 7円50銭 記念配当 5円00銭

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	16,548	21.9	841	100.6	727	120.4	562	236.5	62.71
通期	32,819	11.5	1,619	39.4	1,439	37.4	1,039	44.2	115.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正につきましては、本日(平成26年8月8日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期1Q	8,961,200 株	26年3月期	8,961,200 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

27年3月期1Q	— 株	26年3月期	— 株
----------	-----	--------	-----

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期1Q	8,961,200 株	26年3月期1Q	7,150,000 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続きは終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社の現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国においては量的金融緩和の縮小で回復が緩慢、欧州においては欧州中央銀行の追加緩和策が打ち出されデフレ懸念がやや後退、中国においては減速ペースが緩やかになるなど、総じて緩やかな回復が続いていると思われます。また、国内においては、消費税率の引き上げの影響も少なく回復基調となりました。

このような環境の中で、当社グループはグローバル化及び新市場・新分野への展開を積極的に進めるとともに、持続的な原価低減を推進することで、業績の確保に努めてまいりました。

国内では消費税率引き上げの反動もさほど大きくなかったため、幅広い業種で前年同期を上回る売上となりました。中国でも春節の影響による売上の落ち込みが前年ほどではなく、前年同期を超える売上を確保することができました。また、2013年8月に完全子会社化したマレーシアパンチの実績が加味され、東南アジア及び欧州への売上も拡大しました。

この結果、国内売上高は3,649百万円、海外売上高は4,251百万円となり、連結売上高7,900百万円（前年同期比27.4%増）となりました。

利益面につきましては、仕入れコストの低減及び工場の生産性向上による原価率の低減に加えて、単体収益体質改革活動の成果もあり、営業利益は412百万円（前年同期比158.7%増）となりました。経常利益は為替差損等もあり327百万円（前年同期比196.0%増）、当四半期純利益は280百万円（前年同期比279.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は23,936百万円となり、前連結会計年度末（2014年3月末）と比較し534百万円の減少となりました。これは、主として売上債権の減少によるものであります。

総負債は14,662百万円となり、前連結会計年度末（2014年3月末）と比較し445百万円の減少となりました。これは、主として賞与引当金及び会計基準の変更に伴う退職給付に係る負債等の減少によるものであります。

純資産は9,274百万円となり、前連結会計年度末（2014年3月末）と比較し88百万円の減少となりました。これは、主として為替換算調整勘定の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、「(1) 経営成績に関する説明」に記載のとおり、国内市場、中国市場ともに、足下の情勢が堅調に推移していることから、連結売上高は従来予想を上回る見込みとなりました。また、利益面でも第1四半期の増益基調を維持し、営業利益、経常利益、四半期純利益とも予想から大幅な増益となる見込みとなりました。

以上のことから、2014年5月9日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想を次のように修正いたしました。詳細につきましては、本日開示しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
2015年3月期第2四半期（累計） 連結業績予想	16,548百万円	841百万円	727百万円	562百万円	62円71銭
2015年3月期通期 連結業績予想	32,819百万円	1,619百万円	1,439百万円	1,039百万円	115円94銭

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が112,203千円減少し、利益剰余金が72,517千円増加しております。また、当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2014年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2014年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,527,915	1,706,374
受取手形及び売掛金	9,433,182	9,058,743
商品及び製品	1,820,365	1,734,111
仕掛品	395,010	379,987
原材料及び貯蔵品	1,125,738	1,126,246
その他	481,207	629,716
貸倒引当金	△115,410	△113,955
流動資産合計	14,668,009	14,521,224
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,933,709	4,886,506
減価償却累計額	△2,838,605	△2,844,281
建物及び構築物 (純額)	2,095,104	2,042,224
機械装置及び運搬具	11,695,351	11,486,201
減価償却累計額	△7,765,290	△7,773,832
機械装置及び運搬具 (純額)	3,930,061	3,712,369
工具、器具及び備品	1,695,291	1,723,043
減価償却累計額	△1,397,443	△1,399,359
工具、器具及び備品 (純額)	297,847	323,683
土地	831,658	830,857
リース資産	529,315	520,609
減価償却累計額	△104,877	△112,962
リース資産 (純額)	424,437	407,646
建設仮勘定	32,877	32,855
有形固定資産合計	7,611,987	7,349,637
無形固定資産		
のれん	913,697	877,146
その他	885,791	849,281
無形固定資産合計	1,799,489	1,726,428
投資その他の資産		
その他	487,134	456,159
貸倒引当金	△95,205	△116,785
投資その他の資産合計	391,928	339,374
固定資産合計	9,803,405	9,415,440
資産合計	24,471,415	23,936,664

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2014年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2014年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,426,324	3,401,472
短期借入金	4,331,120	4,801,575
1年内返済予定の長期借入金	972,392	724,980
未払法人税等	145,061	95,581
賞与引当金	359,822	287,531
土壤汚染対策費用引当金	260,065	295,065
その他	1,877,570	1,671,671
流動負債合計	11,372,356	11,277,877
固定負債		
長期借入金	2,440,447	2,257,162
退職給付に係る負債	737,638	606,779
その他	558,019	520,644
固定負債合計	3,736,106	3,384,586
負債合計	15,108,462	14,662,463
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,571,540	1,571,540
資本剰余金	1,300,540	1,300,540
利益剰余金	5,096,204	5,337,481
株主資本合計	7,968,285	8,209,563
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,362	1,489
為替換算調整勘定	1,432,007	1,088,308
退職給付に係る調整累計額	△47,720	△32,980
その他の包括利益累計額合計	1,385,649	1,056,818
少数株主持分	9,017	7,820
純資産合計	9,362,952	9,274,201
負債純資産合計	24,471,415	23,936,664

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2013年4月1日 至 2013年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2014年4月1日 至 2014年6月30日)
売上高	6,199,556	7,900,092
売上原価	4,615,907	5,704,841
売上総利益	1,583,649	2,195,250
販売費及び一般管理費	1,424,356	1,783,161
営業利益	159,292	412,089
営業外収益		
受取利息	4,209	2,745
作業くず売却益	6,358	9,619
その他	5,623	11,006
営業外収益合計	16,192	23,371
営業外費用		
支払利息	30,792	29,514
為替差損	25,147	31,079
土壤汚染対策費用引当金繰入額	—	35,000
その他	8,927	12,473
営業外費用合計	64,867	108,068
経常利益	110,616	327,392
特別利益		
固定資産売却益	586	714
特別利益合計	586	714
特別損失		
固定資産除売却損	354	715
特別損失合計	354	715
税金等調整前四半期純利益	110,848	327,391
法人税、住民税及び事業税	50,735	62,365
法人税等調整額	△13,877	△14,113
法人税等合計	36,858	48,251
少数株主損益調整前四半期純利益	73,990	279,139
少数株主損失(△)	—	△1,634
四半期純利益	73,990	280,774

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2013年4月1日 至 2013年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2014年4月1日 至 2014年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	73,990	279,139
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,297	127
為替換算調整勘定	455,916	△343,261
退職給付に係る調整額	—	14,740
その他の包括利益合計	459,214	△328,393
四半期包括利益	533,204	△49,253
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	533,204	△48,056
少数株主に係る四半期包括利益	—	△1,197

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、金型用部品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。